

きんもくせい

病院だより

vol.76

令和元年
9月号

救いたい、一刻を争う命 ～救命救急センター奮闘中～



当院の救命救急センター外来（救急外来）では、24時間365日「断らない救急」をモットーに、医師・看護師などスタッフが丸となり、日々救命救急診療に奮闘しています。近年の主な診療実績は下表のとおりですが、特に救急車搬送件数は年々増加傾向にあります。

救急外来では、患者さまの症状などから重症度や緊急度を判断し、診療の順番を決めています（トリアージ）。一刻を争う患者さまの命を救うため、軽症の場合、まずはお近くの開業医や急患診療所を受診していただくなど、地域住民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

主な診療実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度
救命救急センター受診者数	21,721人	21,861人	20,550人
救急車搬送件数	5,532件	6,107件	6,228件

まずはかかりつけ医に「STOP！コンビニ受診」

病院だより「きんもくせい」は、中東遠総合医療センター、掛川・袋井両市役所及び一部の市内公共施設にて無料で配布しております。

ホームページ <https://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>

過去の病院だよりをホームページでご覧いただけます。



〒436-8555

掛川市菖蒲ヶ池1番地の1

TEL 0537-21-5555



スマートフォン・タブレットからアクセスする際にはQRコードをご利用ください

救いたい、一刻を争う命 ～救命救急センターから～

救急科部長 兼 救命救急センター長 兼 ICU・CCUセンター長 松島 暁 医師



救急科医師(右から2番目が松島医師)

当院は、2015年8月に救命救急センターに指定され、磐田市立総合病院と並んで中東遠地域の救急医療の中核をなしています。特に救急搬送件数は年々増加しており、その数は静岡県内でも上位に位置づけられます。

この数年だけを見ても救急医療は様変わりしました。その大きな理由は**ご高齢の方の受診が目に見えて増えている**、ということです。「超高齢社会」で高齢化が急速に進む中、大都市でもご高齢の方が救急搬送者数に占める割合が軒並み4割を越えるようになりました。歳を重ねれば重ねるほど、調子を崩すことは若い時よりも増えていきます。

そこでですが、是非**「かかりつけ医」**をお持ちください。当院は総合病院で検査機器などは揃っていますが、時間・人材などには

当然限りがあります。「総合病院だから安心・何でもわかる」という考えは正しくもあり、間違いでもあります。

さて、私たち救命救急センタースタッフは、様々な容態の救急患者さまの診療にあたるのはもちろんのことですが、もう一つ力を入れていることがあります。それは**「予防」**です。多くの方がスマートフォンを持ち、多くの情報がすぐに手元で得られる時代になりました。情報発信の手段もチラシからホームページに代わり、今やSNSが最新の情報を発信するための有用な手段です。当院もFacebookの中に「救急科から」と称して、救急に関わる情報発信をしています。「断らない救急」、「救急科の院外活動」、「熱中症に注意!」、「そのへび、マムシかも…咬まれたら病院へ!」など、皆さま是非ご一読ください。

9月9日は「救急の日」です。「適切な救急医療」、「継続性のある救急医療」が行えるよう、そして、**一刻を争う助けられる命を救えるよう**、今一度皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

がん患者さまとご家族のためのサロン 「ぬくもりの会」

当院では、患者さま、ご家族同士が集まり、がんの悩みや体験などを語り合い交流できる「ぬくもりの会」を開催しています。がんと上手につきあっていくために、同じ立場の人とお茶でも飲みながら少しお話してみませんか？

日時 9月14日(土)

午前10時～正午

場所 当院3階大会議室

対象者 がん治療を行っている
患者さま・ご家族

テーマ 「医療者と語る会」

医師・看護師・薬剤師・
管理栄養士・理学療法士など
当院職員が参加予定

参加費 100円(資料代等)

申込み がん相談支援センター

☎0537-28-8159(直通)

平日9:00～16:00



看護部通信

糖尿病教室 ～患者さまとともに頑張っています～

6階西病棟は、神経内科、総合内科などの患者さまが入院する混合病棟で、検査や糖尿病教育のための入院患者さまもいます。私たちは、他職種とカンファレンスで連携をとり、スタッフ一丸となって一人ひとりの患者さまのその方らしい生活を考え、支援しています。

6階西病棟で特に力を入れていることは、糖尿病教室です。医師や薬剤師、栄養士、リハビリスタッフ、検査技師、看護師の指導があります。看護師からは、災害時や食欲がないなど調子が悪いときの対処法、日常生活の注意点の指導や相談を行います。2週間の入院期間で、同じ目標を持った仲間と共に頑張っていきます。

患者さまへインタビューをしてみました。入院生活について聞くと、「運動として歩行を行ったり、糖尿病教室へ参加したり、検査を受けたりと慌ただしいですが、同じ糖尿病教育入院をしている方が頑張っているの、仲間意識ができ意欲に繋がります。糖尿病教室では、いろいろな合併症について食事・運動が重要である事を知ることができました。元々家で動いてはいたものの、甘い物をよく食べていました。勉強したことで、間食が多かったと気付くことができ、今後は気をつけようと思いました。」と話をしてくれました。

病棟では今後も、患者さまの退院後の生活を見通した看護や支援を行ってまいります。

6階西病棟 看護師 原田浩子



病棟内を歩行している姿
一日10,000歩を目指して歩いています！



糖尿病についての質疑応答中

子どもたちの命に学び、命を守る ～チャイルド・デス・レビュー (CDR) 会議～

小児科統括診療部長
岩島 覚 医師

7月初旬、当院にて開催された「チャイルド・デス・レビュー (CDR) 会議」について報告させていただきます。ご存じのとおり日本では少子化が進み、予防できる子どもの死をひとつでも防ぐことは、国や社会の重要な課題であり未来に向けての大きな責務であります。

チャイルド・デス・レビュー (CDR) とは、子どもが死亡した際に、死因に至る経過を明らかにするとともに、予防し得た可能性があったか否かという観点から検証を行い、将来的な同様の死亡を可能な限り減らしていくための新たなシステムです。諸外国では既に CDR が実施され子どもの死に関する種々の情報を取り扱う根幹となる法制度が整備され、多機関多職種チームが死亡原因を詳細に分析し、具体的な予防策を見だし、施策に反映させています。日本ではまだ CDR の導入が始まったばかりであり、具体的な成果は一部の報告のみに留まっています。

今回、当院では心肺停止で当院に救急搬送されたにも関わらず、残念ながら救命できなかった事例について解剖を担当いただいた東海大学医学部法医学教室大澤資樹教授、小児科学会子どもの死亡登録・検証委員会委員長沼口敦先生他、静岡県立こども病院小児集中治療科、袋井市役所、県西部児童相談所、袋井消防本部等のご参加をいただき静岡県内で初めての CDR 会議を開催しました。関連各位から本事例の経過を説明し死亡原因、死亡に至る経過、家族関係等、詳細に検討し予防し得た可能性があったかどうか2時間あまりの討議を行うことができました。

今後、予防できる子どもの死をなくしていくためには CDR が必要となり、当院ではさらなる普及に努めていく所存であります。何卒よろしくお願い申し上げます。



CDR会議の様子

第27回医療市民講座

日時

9月21日(土)
午前10時～正午

演題

- ① 「脳神経内科から見た認知症」
講師：若井 正一 医師 (副院長 兼 神経内科診療部長)
- ② 「当院における新生児スクリーニングエコーについて」
講師：岩島 覚 医師 (小児科統括診療部長)

参加費無料
申込不要
直接会場へ



若井医師



岩島医師(中央)

場所

当院 3 階大会議室

その他

定員 200 名 (先着) ★記録集「医療市民講座 2016～2018」を販売します★

問合せ

経営戦略室 ☎0537-21-5555 (代)

東海アックス看護専門学校

実習指導教員(又は看護教員)募集

募集人数

1人

申込期間

10月18日(金)まで

試験日は応募者に直接連絡。
作文・面接試験、適性検査があります。

採用時期

令和2年4月

令和2年度社会人入学生募集

募集人数

看護学科(修業年限3年) 30人程度

対象

大学・短期大学卒業(見込)を含む高卒既卒以上の方

出願期間

9月9日(月)～25日(水)

試験日

10月18日(金)学科試験・適性検査
10月31日(木)面接試験

受験資格等詳細はお問い合わせください。

問合せ先

同校 総務課 ☎0538-43-8111
ホームページ <https://axis-ns.jp/>

地域医療を支える職員を募集します

募集職種

看護師(経験者)、薬剤師、理学療法士

申込締切日

9月20日(金)(必着)

試験日

10月3日(木)

採用日

令和2年4月1日(経験者は応相談)

◎受験資格・申込方法など詳細は当院ホームページをご覧ください。

<https://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>
申・問 管理課職員係 ☎0537-21-5555(代)

7月の 診療実績

		1日あたりの患者数	
		入院	外来
紹介	率	415人	1,219人
逆紹介	率	81.6%	98.0%
病床	利用率	83.1%	
平均	在院日数	9.3日	
手術	件数	450件	
救命救急センター	受診者数	1,633人	
救急搬送	件数	491件	

■受付時間:午前7時45分~11時00分

■診療時間:午前8時30分~

■緊急手術や学会等への出席のため、急に休診となる場合や担当医師が変更となる場合があります。

2019年8月20日情報

Table with columns: エリア, 診療科, 診察室, 月, 火, 水, 木, 金, お知らせ. Rows include various medical departments like 整形外科, 外科・消化器病センター, 循環器内科, etc.

※(初):初診,(再):再診,(予):予約,(紹):紹介 ※午後は予約のみ
入口患者さんへの面会時間 平日:午後1時~午後8時 土、日、祝日:午前11時~午後8時